

見本

卒業論文

経営学部における卒業論文に関する研究

令和 年 月 日提出
学籍番号 0000000B
氏 名 経営学 太郎
指導教員 商学 花子

要旨

このテンプレートは神戸大学経営学部において卒業論文を提出する際に必要となる、卒業論文要旨について示すことを目的とする。

これまで公開されていたテンプレートでは、卒業論文要旨の形式は示していたものの、実際の記入例が示されておらず、初めての論文執筆の機会となる多くの学部生にとって、必ずしも親切なものとは言えなかった。そこで、本テンプレートでは、「経営学部における卒業論文に関する研究」という仮想的な論文を例にとって、記入例を示している。

このテンプレートの作成に当たっては、経営学部の教員、教務係および経営学部で卒業論文を執筆した学生からインタビュー調査を行い、その結果を反映している。

卒業論文要旨は、表紙、要旨、目次から構成される。表紙、要旨、目次はいずれも A4 用紙を用い、表紙と目次は各 1 ページ、要旨は 1 ページあるいは 2 ページで作成する。

まず、表紙には、「卒業論文要旨」と中央揃えで記載し、論文題目を中央揃えで記載する。また、用紙の右下方に提出日、学籍番号、氏名、指導教員名を記載する。

次に、要旨は、「要旨」と記載した上で、研究の内容を簡潔に記述する。分量は 1 行 35 字、30 行をもって 1 ページとし、2 ページ以内とする。要旨はそれだけで独立し完結した文章となっていないとてはならない。研究の背景、目的、方法、結論のすべてを含むように記述する。句読点は「、。」「、。」「、。」のいずれを用いても構わないが、文章全体で統一すること。

最後に、目次は、「目次」と記載した上で、論文の章、節番号とその見出しを左揃えで記載し、対応する論文中のページを右揃えで記載する。なお、章の下位に節がある場合は節を 1 字下げても構わない。目次とページの間リーダー（例：…）はあってもなくても構わない。

印刷は両面で行い、左肩 1 箇所をホチキスで留めて提出する。

このテンプレートは、経営学部のホームページでダウンロード可能な形で公開し、このファイルに上書きすればそのまま提出用として利用することが可能である。また、要旨と目次については、仮綴にする論文にもそのまま利用する

ことが可能である。実際にこのテンプレートを運用した結果については追加調査が必要であり、今後の課題として挙げられる。しかし、このような追加調査とそれに基づく改善は、このテンプレートがあつて初めて可能となるものであり、本テンプレートの意義は大きいと考える。

目次

第1章	はじめに	
第2章	既存研究の整理	1
第3章	方法論	3
第4章	データ	6
4.1	学士（経営学）のデータ	12
4.2	学士（商学）のデータ	12
第5章	結果	14
5.1	学士（経営学）の分析	16
5.2	学士（商学）の分析	16
5.3	学士（経営学）と学士（商学）の比較	20
第6章	結論	24
	謝辞	26
	参考文献	28
		29